

日本在宅薬学会

パートナー制度の
ノウハウがわかる!

パートナー ワークショップ

ご自身の薬局にパートナー制度を導入するためには
～ その課題と解決策を考えよう! ～

薬局の作業工程は26項目130工程以上!

在宅業務を中心とした薬局の作業工程を詳細に分類してみると、26項目130工程以上にもなります。これだけの膨大な工程をすべて薬剤師のみで行う必要は本当にあるのでしょうか? 薬剤師が膨大な業務を抱え込んでしまうことにより、本来行うべき業務が疎かになる事態は避けなければなりません。そのため、薬剤師と協働する人材=パートナーの在り方がとても重要となってくるのです。



パートナー制度の最大の目的

パートナー制度の運用目的を、薬剤師の人件費抑制と結びつけるとうまくいきません。パートナー制度の最大の目的は、薬剤師を可能な限り対人業務に専念させることです。薬剤師の対人業務の継続は、将来的な薬剤師への社会的評価を高めることにも繋がります。

今回、非薬剤師の在り方を検討されている、もしくは非薬剤師が活躍し始めているがうまく運用出来ていない薬局様を対象に、ワークショップを開催することにいたしました。まずは、薬剤師および非薬剤師(調剤事務員)ともに、これまでの概念や働き方への意識改革が必要です。当日は、ハザマ薬局で実際に業務に携わっているベテランパートナーと若手薬剤師も議論に参加します。ご自身の薬局においてパートナー制度の導入を阻害している要因や運用上の課題を可視化し、私達とともに議論を重ねながら課題を解決していきましょう!

日程

2017年 ※各日程、すべて同じ内容になります。

5/21(日)、6/18(日)、7/2(日) 12:00 ~ 17:00

対象

薬局経営者、薬剤師 および 非薬剤師(調剤事務員)
薬剤師および非薬剤師のペアによる参加が効果的なプログラムとなっています。

費用

会員 12,000円(税込)
非会員 15,000円(税込)

会場

ファルメディコ株式会社 本社2F 研修室
大阪市北区天神橋1-9-5 山西屋・西孫ビル2F

定員

各回 **30**名

単位

3単位
(薬剤師のみ)

■情報交換会

【時間】各日17:30~19:30 【参加費】4,000円 【会場】研修セミナー会場近郊